

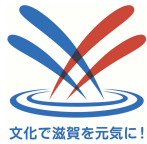
文化deけいざい 経済deぶんか ニュース&にゅーす 第13号 (2011年11月14日)

発行 滋賀県文化振興事業団内事務局 (大津市京町3丁目4-22 旧滋賀会館内)

TEL 077 (522) 8369 FAX 077 (522) 9647

Eメール bunka-keizai@shiga-bunshin.or.jp

事務局 岸野 洋



文化で滋賀を元気に!

文化deけいざい 経済deぶんか  
ニュース&にゅーす 第13号

ッテ、歌の

かつて、TVの歌番組で「ロ  
アルバム。1週間のご無沙汰です。司会

の玉置宏です」という始まり、覚えておられるでしょうか。文化・経済フォーラム滋賀のメルマガ1ヶ月ぶりの執筆で、そんなことを思い出しました。まずはこの8日に募集を締め切りました「文化で滋賀を元気に!賞」の応募結果です。出だしがよくなって、どうなるかと思いましたが、自薦と他薦で88件ありました。一応、50件を目標にしていたので、正直なところ、良かったと思っています。

これからどう選考するかですが、5人の選考委員の皆様=別表=に6項目の審査基準に基づき、書類審査をお願いします。30日までに審査結果を事務局(滋賀県文化振興事業団)に提出していただき、事務局が集計して、12月8日に開催する幹事会に先立って、選考委員会を開き、大賞1点、各賞5点を選んでいただき、幹事会で決定する運びです。応募件数が多く、その分、選考委員の皆様にご負担をか

選考委員会		
代表幹事	木村至宏	成安造形大近江学研究所長
幹事	石丸正運	美術史家
〃	中村順一	淡海文化振興財団理事長
〃	南千勢子	ピアニスト
監事	饗場貴子	大津市教育委員

ける結果になりました。事務局では応募作品を芸術文化、生活文化、食文化、環境文化、スポーツ文化などジャンル分けした上、応募趣旨に照らして、ABCの3ランクに分けて推薦、選考委員に書類をお渡ししました。

事務局で応募作品を分類したところ、自薦19件、他薦69件でした。選考の目安とした推薦分類はAが42件、B39件、C7件でした。ジャンルも多様でしたし、地域も湖南に偏らず全県的でした。第1回の受賞はどんな作品になるのか、今から楽しみです。応募作品は賞が決定したあと、ホームページで公開する予定です。受賞作品は来年2月11日(祝)に琵琶湖ホテルで行う総会の席上、表彰します。新聞記者発表はその前に行います。



さて、この間の文化・経済フォーラム滋賀の動きですが、こうした寄り合い世帯の組織にしては？色々、活発な事業を展開してきました。事務局からのメールで案内などを発信しておりますので、ご承知の方々も多いと思いますが、以下に羅列的に紹介させていただきます。

**第2回文化経済サロン**（11月4日・びわ湖ホール研修室）＝写真右下＝

竹生島で建築ワークショップを開催した古川さんが開催写真を使って、内容を説明する。全面支援したフォーラム副代表幹事で、琵琶湖汽船・中井社長がコメントする。企画部会主催。参加は事務局含め24人。

**第2回広報部会**（10月18日・滋賀会館北側、エンプティ）

文化で滋賀を元気に！賞のチラシが完成、会員獲得も含め、協力を求める。馬場広報部会長仕切り。13人が参加する。

**第5回部会長会議**（11月10日・びわ湖ホール研修室）＝写真左上＝

文化で滋賀を元気に！賞の応募結果ほか、第3回文化経済サロン開催、第2回総会、提言執筆など話し合う。木村代表幹事が挨拶と議長役で、時間通りに終わる。中村経営部会長、馬場広報部会長、井上企画部会長の3役揃って出席する。賞選考委員として饗場監事も出席する。浜大津の琵琶湖庄屋で、恒例の宴も。



**全国メセナネットワーク総会参加**（10月27日・横浜）

別途、復命書で詳述する。

**第26回国民文化祭京都大会開会式典視察**（10月29日・京都国際会館）

皇太子さまご臨席で式典開く。宮内庁記者同行する。厳かな中、皇太子さまお言葉がある。オープニングは高校生らで「絹糸幻想」を演じる。9日間、京都府内一円で開催する。経費は準備から15億円とか。式典当日の京都市内では全国のお祭りなどパレードもあり。秋晴れ、沿道は人多く。次回は二度目の徳島県開催。滋賀も何時の日か。

**滋賀・びわこブランドネットワーク幹事会出席**（10月28日・コラボ滋賀）

キックオフから初めての会議なり。新しい公共絡みで国の予算付き、びわ湖コンソーシアムが事務局を持ち、大学の先生らでブランド研究を始める。文化・経済フォーラム滋賀、側面参加として見守る。

このほか、近江屋研究の調査続行、提言へ向けての企画部会ワーキングなどでしょうか。全国メセナネットワーク総会へはびわ湖ホールの浅野さん、文化振興事業団の福本さんに出席してもらいました。福本さんより復命書が出ていますので、要約して以下に報告します。

【復命書】 全国メセナネットワーク 2011 年度総会（10月27日・横浜三溪園・鶴翔閣）  
出席 びわ湖ホール・浅野令子 県文化振興事業団・福本美紀



2010 年度決算および 2011 年度予算が議事に諮られ、提案どおり承認された。続いて、全国メセナネットワークの今後の事務局運営体制について協議が行われ、現在事務局を受け持っている企業メセナ協議会から、人力的な理由から事務局機能をネットワークに返上したいと申し入れがなされた。会員それぞれ受け止め方に温度差はあったが、全国メセナネットワークが身の丈にあった企画運営を目指し、自立して活動していくことが確認された。

<会議の詳細> ・事務局を持つ企業メセナ協議会の田代事務局長から、このたび担当者の交代もしくは退職があり、マンパワーが不足している人的事情もあり、ネットワークに事務局機能を返上したいとの申し入れがなされた。 ・発足から 16 年経ち環境も変わっており、運営の見直しを視野にネットワークも身の丈にあった企画運営で自立すべきだと協議会の申し入れに理解を示す意見がある一方、事務局持ち回りで引き受けたときの負担や、母体となるベースを失うのではないかという心配の声もあり、意見が分かれた。

・結論として、ネットワークの自立方向は確認され、事務局業務としては、ウェブサイトを活用し、事務の簡素化・効率化を図っていくこととなった。 ・代表幹事は引き続き「よこはま市民メセナ協会」が担当し、自立に向けたプログラムを企画して提案する。 ※ 浅野さん、福本さん、初参加でいきなりの組織問題、面食らわれたことでしょうか。でも明日は我が身ということもありで、この間の部会長会議で、木村代表幹事がこの話を受けて、文化・経済フォーラム滋賀も次年度は組織問題をしっかり研究したいと話されましたが、事務局を持つ文化振興事業団としても、いつも危機意識をもっており、早めの対応はありがたいお話です。なお、総会に際し、文化・経済フォーラム滋賀の加入が報告されたそうです。

今後の日程ですが、12月8日の幹事会（びわ湖ホール）までにすでにご案内してありますが▽提言チーム研究会（11月16日15時～びわ湖ホール）▽第3回文化経済サロン（12月2日14時～県民交流センター）があります。ご都合がつけば、出席よろしくお願ひします。  
(以上 文責・岸野)